

笙、
しろう 箎、
ひちりき
もののあはれと悠久の調べ



雅楽器奏者 田中佐京

令和7年 5月31日(土)

1部:11時～

2部:13時30分～

会場:名古屋市演劇練習館アクテノン 1階資料コーナー

入場料:無料 (定員50名、事前申込不要)

曲目:サマータイム、Imagine、Ave-maria(カッチーニ)、Amazing grace
朧月夜、越殿楽今様、オリジナル曲 他(予定)

(1部、2部とも同じ内容となります)

出演者プロフィール:

田中 佐京 SAKYOU TANAKA

岡崎市出身。雅楽器(箎・笙)奏者、作曲家。

20歳から名古屋を拠点に作曲活動など、音楽活動を展開。

映像音楽からアート、ギャラリー、プロジェクションマッピングBGMなど作品を制作。

同年から雅楽を始め、現在、西洋楽器、和楽器、書、芸能とのコラボレーションから近年は即興演奏やジャズLive企画への出演など古典芸能の雅楽だけでなく、新たな表現を展開している。

新しい雅楽演奏の形「モダン雅楽」を主宰。



笙(しろう)

17本の竹を束ねたような形で金属のリードを息で振動させ音となる。その音色は「天から差し込む光」を表すとされる。

雅楽の音色は、千年以上の時を経てもほぼ変わらずに、今もお伝承され続けています。その代表的な雅楽器「笙」「箎」の音色をじっくりとお楽しみください。



箎(ひちりき)

18cmほどの竹筒に指穴が九つある縦笛。盧のリードから息を入れて音を出す。音色は人の声と同じ音域、「地上の音」を表すとされる。

※満席で入場をお断りする場合があります。

※中止あるいは内容を変更する場合がありますので、お出かけ前に必ずウェブサイトやお電話にてご確認ください。

主催 公益財団法人名古屋市文化振興事業団 [演劇練習館 [アクテノン]]
中村アクターズタウン実行委員会
問合せ 名古屋市演劇練習館
名古屋市中村区稲葉地町1-47
Tel (052) 413-6631 Fax (052) 413-6632



【交通のご案内】

地下鉄東山線
「中村公園」
2番出口から
徒歩13分

市バス・名鉄バス
「稲葉地公園」下車
徒歩2分

